

平成29年度 専門課程河川情報の活用〔CommonMPの実践〕研修 実施計画

平成29年 9月 7日
測量部 地理空間情報科

1. 研修目的

GISの基礎知識を修得させるとともに水・物質循環解析ソフトウェア共通プラットフォーム（CommonMP）の実習を通じて、河川管理に活用する水理解析についての理解を含め、水理解析技術向上を図ることを目的とする。

以下の点を重点項目とする。

- ① 河川情報に関するGISの基礎知識、GISの有効活用の理解
- ② CommonMP等を用いた実習を通じて、河川管理に関する情報を重疊的に表示し、分析を行う実践的な技術の修得、水理解析技術の向上

2. 対象者

国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市又は独立行政法人等において、河川に関する業務を担当し、CommonMPに関する既往の研修・講習会を受講した者又は水理解析に関心がある者

3. 研修期間

平成29年12月11日（月）～ 平成29年12月15日（金）（5日間）

4. 研修定員

区 分	国土交通省	他省庁	地方公共団体	独立行政法人等	団体	合計（人）
平成29年度計画	16	1	2	1	0	20

5. カリキュラム

教科目一覧は別紙のとおり。

課題研究は、CommonMP の課題操作実習において、講師から与えられた条件による分析をおこない、その結果を発表する。

6. テキスト代（予定）

8,000円

平成29年度 専門課程 河川情報の活用〔CommonMPの実践〕研修 教科目一覧

区分	教科目	講師	時間数	備考
基本科目	河川行政の現状と今後の展望	国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室長	1.5	最近の河川行政の動向について
	GISの概要と基本技術	文部科学省 初等中等教育局 教科書調査官	1.5	GISの基礎、基本技術
	小 計		3.0	
専門科目	CommonMPの基本	国土技術政策総合研究所 河川研究部 水循環研究室 主任研究官	1.5	CommonMPの概要
	航空レーザ測量（LP）による精密地形データの整備と利活用	国土地理院 基本図情報部 画像調査課 三次元地理情報係長	1.5	精密地形データの整備と利活用
	GISによる河川情報の高度化と提供の推進	(一財)河川情報センター 情報開発部 部長	1.5	GISによる河川に関する情報の活用と提供、洪水ハザードマップ等
	小 計		4.5	
課題研究等	GIS実習（1） CommonMPの利用（応用操作）	国土技術政策総合研究所 河川研究部 水循環研究室 主任研究官 研究員	7.0	CommonMPの基本操作及び応用操作等の実習
	GIS実習（1） CommonMPの利用（課題操作）	国土技術政策総合研究所 河川研究部 水循環研究室 主任研究官 研究員	7.0	CommonMPの与えられた条件による貯留関数、準二次元不等流計算等の実習
	GIS実習（2） 地理院地図の概要とその利活用	国土地理院 地理空間情報部 情報企画課情報企画係長 情報普及課調査係長	2.0	地理院地図を利用した情報活用・発信の実習
	課題研究	国土技術政策総合研究所 河川研究部 水循環研究室 主任研究員 測量部 教官	6.0	CommonMPの課題操作実習の結果発表
	小 計		22.0	
その他	入校式・修了式	測量部 教官	2.0	
	小 計		2.0	
合 計			31.5	